

## 使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンテイオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

## 主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあげさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

## 初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- 教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- 礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- 礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- 礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- 礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心そのままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。



←礼拝ライブはフェイスブックから

週報はホームページにも掲載→



礼拝 毎日曜午前10:10より  
日曜学校 毎日曜午前9:30より  
祈り会 毎水曜午前10:30より  
午後6:30より(今週は6:00より)

\*キリスト教Q&A、教会の歴史講座など随時

\*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



# 週報

2023. 8. 13.

ユダヤ人たちが驚いて、「この人は、学問をしたわけでもないのに、どうして聖書をこんなによく知っているのだろう」と言うと、イエスは答えて言われた。「わたしの教えは、自分の教えではなく、わたしをお遣わしになった方の教えである。この方の御心を行おうとする者は、わたしの教えが神から出たものか、わたしが勝手に話しているのか、分かるはずである。自分勝手に話す者は、自分の栄光を求める。しかし、自分をお遣わしになった方の栄光を求める者は真実な人であり、その人には不義がない。(ヨハネ7:15~18)

## 日本キリスト教会 札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替：02790-7-9082

口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会  
日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15

電話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2023年8月13日

No.33

聖霊降臨後第11主日礼拝

司式 長老伊藤むつみ

招きの言葉：ヨハネ13：20

■はっきり言うておく。わたしの遣わす者を受け入れる人は、わたしを受け入れ、わたしを受け入れる人は、わたしをお遣わしになった方を受け入れるのである。

奏楽 大和田真理子

讃美歌 I-545

聖書 使徒言行録22：12～16 (新p258)

祈り

説教 「あなたを選んだ」 牧師 稲生義裕

讃美歌 I-186

信仰告白 使徒信条 (裏面に)

献金

主の祈り (裏面に)

頌栄 I-542

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

12 ダマスコにはアナニアという人がいました。律法に従って生活する信仰深い人で、そこに住んでいるすべてのユダヤ人の中で評判の良い人でした。

13 この人がわたしのところに来て、そばに立ってこう言いました。『兄弟サウル、元どおり見えるようになりなさい。』するとそのとき、わたしは

その人が見えるようになったのです。

14 アナニアは言いました。『わたしたちの先祖の神が、あなたをお選びになった。それは、御心を悟らせ、あの正しい方に会わせて、その口からの声を聞かせるためです。』

15 あなたは、見聞きしたことについて、すべての人に対してその方の証人となる者だからです。

16 今、何をためらっているのです。立ち上がりなさい。その方の名を唱え、洗礼を受けて罪を洗い清めなさい。』

—2023年2月5日総会にて決議—  
《2023年度主題》『他者のために、地域と共に』  
聖書 申命記6：4～5/使徒言行録2：43～47

礼拝後 高校生以上の集い

今週の集い

- ・15日(火)18:00～「8・15 札幌平和祈禱集会・台湾も諦めない!」ディヴァン・スクルマン宣教師
- ・16日(水)10:00 ご近所さんとの健康作りの会 10:30 祈り会 I (休会)/18:00 II (LINE 参加可能)
- ・17日(木)10:00 弁当の仕込み、食材受け取り (10:30～11:00 移動スーパー「とくし丸」来訪)
- ・18日(金)9:00 弁当準備(11:30 路上, 12:00 札バブ・聖公会にて, 12:30 豊平教会・薄野にて手渡し)

牧師の予定 (上記以外)

- ・16日(水)13:00 児童相談所会合
- ・17日(木)10:30 NPO 札幌市里親会理事会 13:00～15:00 食材受け取り 3件
- ・19日(土)14:00～15:00 里親研修

次主日の予告 (2023年8月20日) 聖餐執行

礼拝 聖霊降臨後第12主日礼拝 (ライブ配信) 平和主日  
聖書 使徒言行録22：17～21 (新p258)

説教 「暴力からの解放」

讃美歌 I-545、420、205、540

司式：長老杉中一郎 奏楽：川名祐紀子

礼拝後 平和集会

前週の報告

- ・30日(日)礼拝出席28, 子ども0, 幼児0, 陪餐27 礼拝献金 ¥15,630 高校生以上の集い:休会 聖書素読の会 (申命記6～8章) 6名
- ・11日(金)とよひら食堂:320食(教会100, 札バブ85, 聖公70, 大通20, 薄野30, 配達5, ボラ15 (10食))
- ・とよひら食堂第1回夏フェスタ 寄席35名 縁日70名 演劇25名

お知らせ

\*15日(火)18:00～「8・15 札幌平和祈禱集会・台湾も諦めない!」講師:ディヴァン・スクルマン宣教師  
台湾は、先住民族やそれぞれの時代に渡来した人々によって複雑な社会が形成され、かつて日本の植民地統治下での差別や抑圧を経験し、第2次大戦後には独裁政権のもとでの苦しみをも味わいつつ、自ら民主化を成し遂げてきました。台湾長老教会は、民数と共ある立場を明確にして信頼を集め、確かな歩みを重ねています。講師は台湾長老教会から日本基督教団に派遣された先住民族出身の女性。お話を伺い「平和」を共に考えたい。北海道クリスチャンセンター(北7西6)にて

2023 平和集会 8月20日(日) 礼拝後

映画『道-白磁の人-』上映 日本支配下の朝鮮で、山に木を植え続ける兄弟があった。解説：武蔵学長老。軽食とお茶を準備します。ご家族・御友人もお誘い下さい。